

横浜市記者発表資料

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

令和8年1月15日
下水道河川局マネジメント推進課
にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課

本市初！下水道を見て・体感するアートイベントを 特定非営利活動法人 BankART1929 と連携して開催します

水再生センターを会場に、特定非営利活動法人 BankART1929 と連携し、アートイベントを初めて開催します。

下水道は、市民生活を支える重要なインフラです。本イベントでは、水再生センターを展示空間として、水処理の過程を巡りながら複数のインスタレーション作品を鑑賞し、下水道の役割を新しい視点で実感していただくことを目的としています。

1 イベント概要

タイトル：「TOTEM ORGA(H)／トーテムオルガ」

期間：2026年2月13日（金）～15日（日）、20日（金）～22日（日）計6日間

会場：横浜市下水道河川局港北水再生センター（神奈川県横浜市港北区大倉山七丁目40番1号）

参加方法：事前申込のツアー形式

申込方法は2026年1月30日（金）から BankART1929 のウェブページにて公開予定

各回定員10名 所要時間は90分程度

参加費：600円

主催：特定非営利活動法人 BankART1929

共催：横浜市（下水道河川局、にぎわいスポーツ文化局）

展示作品：アーティスト・保良 雄 氏のインスタレーション作品

展示場所：



©Akihiro Itagaki (Nacasa & Partners)
水再生センター入口



©Akihiro Itagaki (Nacasa & Partners)
中央ポンプ室



©Akihiro Itagaki (Nacasa & Partners)
中央水処理施設



※ほか複数箇所に展示予定

イベント詳細や参加申込は、BankART1929 のウェブページをご覧ください。

<https://bankart1929.com/project/yasuratakeshi/>

2 港北水再生センターについて

港北水再生センターは、港北区・都筑区の大部分と神奈川区・緑区・青葉区の一部の下水を処理しています。

＜港北水再生センター概要＞

敷地面積 124,960m²

計画処理面積 6,270ha

計画処理人口 555,700人

計画処理能力 279,100m³/日

汚泥処理 北部下水道センターへ圧送して処理



航空写真

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 特定非営利活動法人 BankART1929について

BankART1929 は、横浜市の創造都市構想のリーディングプロジェクトとして、2004 年から使われていない空間を活用して文化施設を運営し、美術・建築・パフォーマンスなど多様な分野を横断した活動を展開してきました。

2025 年4月からは固有の施設運営から離れ、横浜市との連携協定のもと、これまで培ってきたノウハウやネットワーク等を活かしながら、都市とアートの新しい関係を提示する企画を展開しています。

BankART 1929

4 アーティスト・保良 雄 氏について

保良 雄 YASURA Takeshi

フランスと日本を拠点に活動

2018 年、東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了

2020 年、École nationale supérieure des beaux-arts 修了

テクノロジー、生物、無生物、人間を縦軸ではなく横軸で捉え、存在を存在として認めることを制作の目的としている。

2018 年ポートランドのアーティスト・イン・レジデンス

「END OF SUMMER」に参加。

主な展覧会に、「第 36 回リュブリヤナ国際版画ビエンナーレ」(スロベニア、2025)、「エコロジー：循環をめぐるダイアローグ つかの間の停泊者」(銀座メゾンエルメス、2024)、「私たちのエコロジー：地球という惑星を生きるために」(森美術館、2023 – 2024) などがある。また、2024 年には山武市百年後芸術祭においてディレクターを担当した。



© Natsuko Kito

5 プレス内覧ツアーについて

報道関係者の皆様を対象とした内覧ツアーを先行して開催します。

※安全管理の観点から人数の制限が必要なため、取材は内覧ツアーに限定します。

※当日は、施設外観の一部を除き、写真及び映像の撮影は不可とさせていただきます。

報道等に使用可能な記録写真については、ダウンロード用リンクを当日ご案内します。

日程 : 2026 年 2 月 10 日 (火)、12 日 (木) 各日 9 時 30 分から (受付開始は 9 時から)

申込方法 : 申込フォームより事前のお申込みをお願いします。

<https://forms.gle/JRN6SzebkyuDTEbF9>



申込期限 : 2026 年 2 月 8 日 (日) まで

※定員がありますのでご注意ください。ツアーの所要時間は約 90 分です。

6 イベント及び内覧ツアーの注意事項

- ・水再生センター(下水処理場)では、においを感じる場合があります。ご理解の上、ご参加ください。
- ・施設内には狭い通路や段差、階段があります。安全のため、ハイヒール・サンダル・スカートなどはご遠慮ください。歩きやすい靴と、動きやすく汚れても差し支えない服装でお越しください。
- ・施設内は指定された通路を歩き、職員の指示に従ってください。
- ・駐車場はありません。当日は公共交通機関をご利用ください。
- ・雨天の場合は、観覧できる施設及び作品を制限します。あらかじめご了承ください。

次頁あり

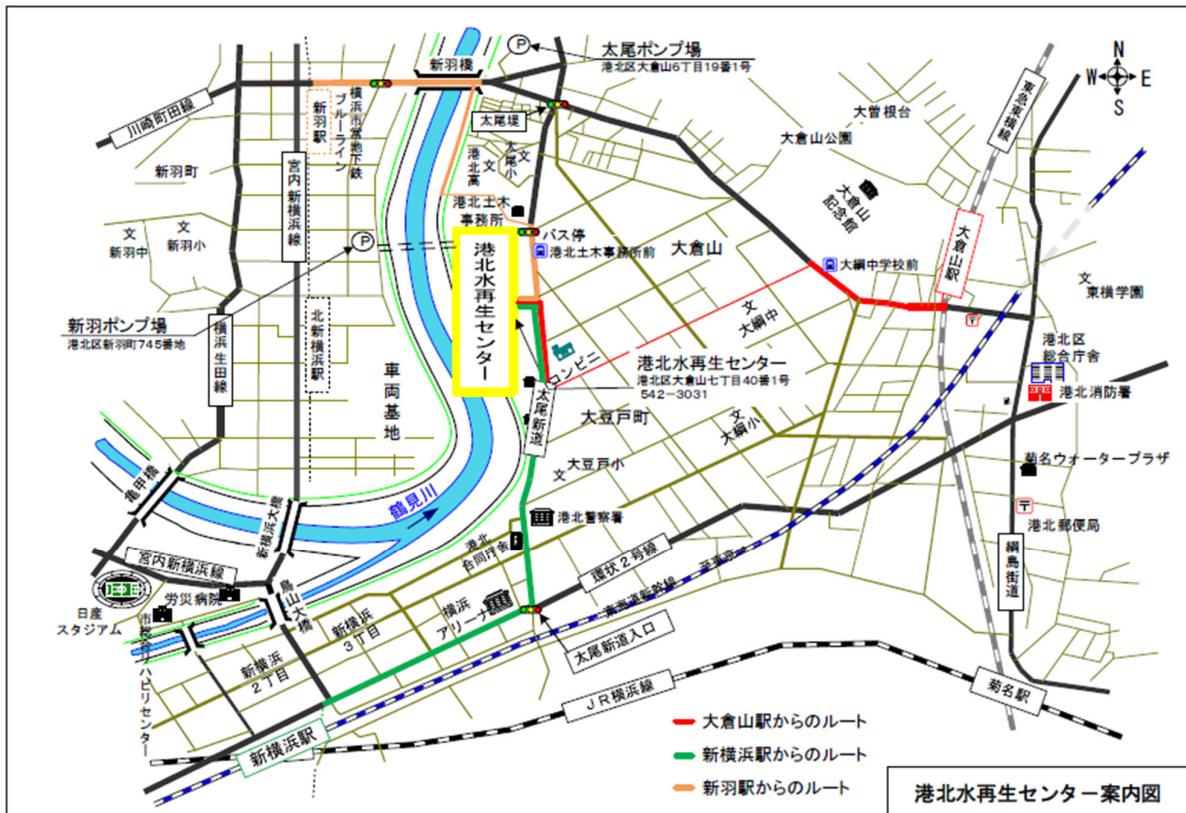


GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



7 案内図



アクセス

【電車でお越しの場合】

大倉山駅から徒歩 17 分

新横浜駅から徒歩 19 分

新羽駅から徒歩 20 分

お問合せ先

＜下水道広報事業に関すること＞

下水道河川局マネジメント推進課長 児玉 吉広 Tel 045-671-2906

＜文化芸術創造都市事業に関すること＞

にぎわいスポーツ文化局創造都市推進課担当課長 野口 敦子 Tel 045-671-2277

＜内覧ツアーのお申込み・イベントに関すること＞

特定非営利活動法人 BankART1929 担当：細淵・津澤 Tel 045-663-2812



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

